

## 住宅の気密性能試験結果(1)

依頼者	名 称	華建業 株式会社	
	住 所	滋賀県近江八幡市小船木町721-15	
<b>測定対象建物の概要</b>			
建物の名称		邸屋 新築工事	
所在地		滋賀県栗東市	
竣工年月日		2014/11	
工法及び構造		在来木造工法	
建物の規模	地階床面積	- $m^2$	
	1階床面積	59.62 $m^2$	
	2階床面積	52.99 $m^2$	
	3階床面積	- $m^2$	
	延べ床面積	112.61 $m^2$ …(A)	
開口部の仕様		窓	2重窓(引き違い・外開き・内開き)
		玄関	外開き戸
気密層の仕様			
建物概要図		別紙添付図面の通り	
通気量測定位置		添付平面図に示す	
<b>測定時の建物条件</b>			
	部位	方法	有無及び状況の確認
1	建物外皮にあるドア・窓	ロック機能だけ	有
2	天井・床下詰め口	普通に閉めた状態	無
3	郵便受け	普通に閉めた状態	無
4	車庫に通じるドア	普通に閉めた状態	無
5	裏側と床の両方を断熱している 地下へ通じるドア	普通に閉めた状態	無
6	換気レジスター	シャッター閉または目張り	無
7	右側レンジファン	シャッター閉または目張り	無
8	換気扇・天井扇	シャッター閉または目張り	無
9	FF式以外の煙突の穴	ダンパー閉または目張り	無
10	屋外に通じる排水管	封水または管口を目張り	有
11	集中換気システムの給排気 ダクトの屋外側出入口	シャッター閉または目張り	有
12	建物外皮の外側にある開口部	普通に開けた状態	無
測定対象外にした部分(空間)の名称			
測定対象外にした部分で延べ床面積(A)に含まれる床面積		- $m^2$ … (B)	
吹き抜け・床下・小室裏など測定対象の相当床面積		10.89 $m^2$ … (C)	
測定対象とした建物の実質延べ床面積(S)		$S = A - B + C = 123.50 \text{ } m^2$	

## 住宅の気密性能試験結果(2)

測定方法・測定装置											
測定方法	JIS A 2201「送風機による住宅等の気密性能試験方法」による(修正値) 流量および圧力差の測定は、あらかじめ校正した測定装置を使用して行った										
測定装置	コーナー札幌株式会社 KNS-2500C型										
測定結果											
試験日時	2014年11月 17時00分										
測定時の環境	天気	晴れ				気圧	hPa				
	気温	・室内	20.1℃			風速	m/s		風速測定位置		
		・外気	20.2℃			風向					
測定点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
圧力差: $\Delta P(\text{Pa})$	21.5	30.2	37.6	45.7	52.6						
通気量: $Q(\text{m}^3/\text{h})$	94	118	138	161	186						
通気特性	通気特性式 ( $Q = a \cdot \Delta P^{1/n}$ )										
	・ $\Delta P=9.8\text{Pa}$ における通気量	$Q_{9.8} =$			51.0 $\text{m}^3/\text{h}$						
	・ 隙間特性値	$n =$			1.32						
	・ 透気率	$a =$			9.1 $\text{m}^3/\text{h}$						
相当隙間面積	係数 $b = 0.627 \rho^{-1/3} =$ 0.688										
	総相当隙間面積( $\text{cm}^2$ )	$\alpha A = Q_{9.8} \times b =$			36						
	相当隙間面積( $\text{cm}^2/\text{m}^2$ )	$C = \alpha A / S =$			0.3						
測定機関及び測定者											
測定機関	株式会社 マーベックス										
測定者	福西健一										